

平成 29 年度 先駆的臨床検査技術研修会

第 1 回 日臨技骨髓像研修会 2017

生涯教育研修制度 : 専門教科 30 点

テーマ	WHO2016 血液腫瘍分類の変更点と MDS を中心とした実技講習会
目的	2016 年、WHO 血液腫瘍分類の一部が改訂された。その中には日常検査で良く遭遇する骨髓異形成症候群 (MDS)、急性赤白血病 (AML-M6a) が含まれている。今回の研修会では、WHO 血液腫瘍分類の変更点とそれに伴う MDS を中心とした分類方法の鏡検実習を開催し、全国の臨床血液部門員へ情報共有することを目的とする。
会期	平成 29 年 8 月 26 日 (土) 10 時 00 分～ 27 日 (日) 12 時 00 分
会場	文京学院大学保健医療技術学部 (本郷キャンパス) 実習室 〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1 TEL 03-3239-7961
内容	<p>【8 月 26 日 (土)】 受付 9:30～9:45 (敬称略) 開講式・オリエンテーション 9:45～10:00 講演. 1 10:00～11:40 今から使える、WHO2016 骨髓系腫瘍分類の変更点 NTT 東日本関東病院 後藤 文彦 講演. 2 13:00～14:40 今から使える、骨髓像の見方考え方・所見の書き方 東京大学医学部附属病院 常名 政弘 鏡検実習 15:00～17:00 骨髓異形成症候群 症例 1～2 担当者 (13 名): 常名 政弘・田村 孝子・出野 健・星 恵輔・蟹由 公子 大山 貴司・池田 千秋・大和 美津子・藤井 里佳・甲田 祐樹・ 星野 道明・後藤 文彦・中井 未来 症例解説 17:00～17:30 担当; 常名 政弘</p> <p>【8 月 27 日 (日)】 鏡検実習 9:00～11:00 骨髓異形成症候群 症例 3～4 担当者 (13 名): 常名 政弘・田村 孝子・出野 健・星 恵輔・蟹由 公子 大山 貴司・池田 千秋・大和 美津子・藤井 里佳・甲田 祐樹・ 星野 道明・後藤 文彦・蟹由 公子・中井 未来 症例解説 11:00～12:00 担当; 常名政弘 閉講式 12:15～</p>
募集人員	60 名 (先着順ではありません) ※各都道府県技師会 1 名の優先枠を設けます。但し、1000 名以上の会員数都道府県は研修会終了後の情報共有を考慮し 2 名までの優先枠といたします。
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員 ※支部学術部門臨床血液部門員又は指導的な立場の方を優先いたします。
受講料	5,000 円
申込締切	平成 29 年 6 月 15 日 (木) ～平成 29 年 7 月 14 日 (金) ※締切後、受講決定のお知らせをいたします。
申込要領	* WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会